



日本遺産 尾道の構成文化財の一つ「浄土寺本堂及び境内地、多宝塔など」は、中世の伽藍が残り、浄土寺山と一体となって箱庭尾道の一部を形成しています。

第32回

広島文化賞受賞

# 尾道薪能

さざなみや

志賀の都は荒れにじを

昔ながらの山桜かな

## 能 忠度

狂言 地蔵舞 他



令和6年

## 5月11日 土

### 浄土寺 阿弥陀堂

開場 17時 開演 18時

雨天時決行 / 終演 20時過ぎ

大人券 ¥4,000  
前売り ¥3,500

学生券 ¥1,500  
当日券・前売り券共

高校生以下無料

【チケット取り扱い】尾道観光協会ロープウェイ乗り場・尾道駅観光案内所・藤原茶舗(一番街)・浄土寺【広島市内など】MEDELL(坂店・宮島店)

尾道薪能実行委員会  
080-1909-4489

ホームページからもチケットをご購入頂けます。

<https://ermjp.com/noh>

【主催】尾道足利氏ゆかりの会・尾道薪能実行委員会【後援】広島県・尾道市・尾道市教育委員会・尾道商工会議所・尾道観光協会・尾道市文化協会

撮影 HALCA Photography  
浄土寺撮影 村上宏治・麻生祥代 / デザイン: 小川多恵子

# 尾道薪能番組

六時

あいさつ  
仕舞

竹生島  
岩船

吉田 和史  
吉田 学史

橋本 充基  
吉田 潔司  
橋本 光史

能「忠度」への誘い

吉田 潔司

狂言

地蔵舞

茂山忠三郎

山口 耕道

仕舞

高砂

吉田 潔司

小袖曾我

井上裕之真  
井上 裕久

吉田 和史  
寺澤 幸祐  
寺澤 拓海

火入式

能

忠度

吉田 篤史

江崎 欽次朗

石井 景之  
曾和 鼓堂

左 鴻 泰弘

間 山口 耕道

橋本 光史  
橋本 擴三郎

吉田 和史  
橋本 充基  
寺澤 拓海

井上裕之真  
井上 裕久  
寺澤 幸祐

附祝言

終了 八時頃

## 【能「忠度」あらすじ】

藤原俊成の家人(ワキ)が出家して西国行脚していると、須磨浦にて、現れた老人(前シテ)に一夜の宿を乞う。すると、花の蔭に勝る宿はないと言い、これは平忠度の古墳なので弔って欲しい事を申し、消え失せる。- 中入- 僧が花の蔭にて寝ていると、夢に忠度(後シテ)が現れ、歌を読人不知とされている事、作者の名をつけて欲しいと頼み、都落ちした最後の様子などを語る。

### 吉田 潔司

シテ方 観世流準職分  
重要無形文化財保持者(総合認定)  
1942(昭和17)年生まれ



- ・幼少より京都にて故井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。6歳にて初舞台。
- ・同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砦・求塚・清経(恋の音取)・正尊を開曲。
- ・平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・尾道・福山・鞆に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

### 吉田 篤史

シテ方 観世流準職分  
重要無形文化財保持者(総合認定)  
1974(昭和49)年生まれ

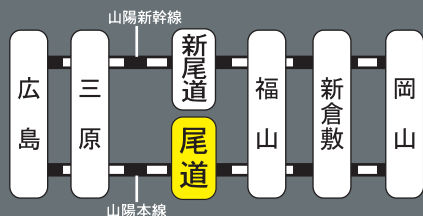


- ・幼少より京都にて故井上嘉介師、井上裕久師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。3歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳・道成寺を開曲。
- ・平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、3代目 吉田嘉謡社社主として、京都各所・岐阜各所・東京・名古屋・大阪・福山・広島・尾道に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。
- ・平成23年に地元 向日市にて、ひまわり栄誉賞を授賞。

吉田後援会ホームページ

<http://www.hana-no-noh.com>

山陽本線「尾道駅」から東行きバスで「浄土寺下」で下車。



真言宗泉涌寺派大本山 浄土寺(尾道市東久保町20-28) / JR尾道駅よりバスで約6分。※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。